

澄んだ空気の中 680人が力走 つがる地球村一周マラソン大会



一斉にスタートする10^{km}コースの参加者



自然に囲まれたコースを満喫



一戸さん親子の選手宣誓



手をつないでゴールを目指します



10^{km}(男子39歳以下)を制した斉藤さん

「第12回つがる地球村一周マラソン大会」が9月25日、つがる地球村で開催され、県内外から参加した約680人が日頃鍛えた健脚ぶりを見せました。大会は10^{km}、5^{km}、3^{km}、ファミリー・5^{km}に分かれてスタート。ランナーたちは秋晴れの下、沿道の声援を受けながら爽やかな汗を流しました。

五所川原市から参加した岩田亮子さん(66)は10^{km}コースを完走。「天気が良くて、自然の表情を楽しみながら完走できてよかった」と充実した表情を見せていました。

また、走り終えた選手への豚汁の振る舞いや、お楽しみ抽選会なども行われ、参加者は楽しい一日を過ごしました。

大会結果

高校・一般男子 (39歳以下)			
順位	氏名	住所	タイム
1	斉藤 英樹	青森市	34分51秒
2	五十嵐 斐郷	青森市	36分01秒
3	市川 友昭	五所川原市	36分55秒
一般男子 (40歳以上)			
1	奥井 健太郎	弘前市	35分12秒
2	三谷 享	六ヶ所村	36分31秒
3	小山内 健一	弘前市	37分22秒
高校・一般女子 (39歳以下)			
1	前田 さと子	弘前市	42分54秒
2	佐藤 因	黒石市	48分39秒
3	三上 めぐみ	つがる市	51分24秒
一般女子 (40歳以上)			
1	齋藤 美香	青森市	40分08秒
2	千葉 美紀	青森市	44分33秒
3	神 ゆかり	鰺ヶ沢町	44分34秒

高校・一般男子 (39歳以下)			
順位	氏名	住所	タイム
1	石岡 洸希	青森市	16分56秒
2	對馬 広将	青森市	17分09秒
3	小原 将敬	おいらせ町	17分50秒
一般男子 (40歳以上)			
1	原 和也	青森市	16分40秒
2	斉藤 大祐	弘前市	17分19秒
3	赤平 金美	平川市	17分35秒
一般男子 (60歳以上)			
1	高杉 昭吾	板柳町	22分29秒
2	杉田 一夫	青森市	22分34秒
3	野上 寿久	中泊町	22分50秒
高校・一般女子 (39歳以下)			
1	田端 慶子	五所川原市	20分34秒
2	築館 あゆみ	弘前市	20分36秒
3	館山 友依	弘前市	21分06秒
一般女子 (40歳以上)			
1	敦賀 奈津子	青森市	20分15秒
2	川越 七重	つがる市	20分39秒
3	中村 真由美	八戸市	22分42秒

中学校男子			
順位	氏名	住所	タイム
1	敦賀 優雅	青森市	09分23秒
2	長内 大空	つがる市	10分09秒
3	鎌田 大樹	つがる市	10分23秒
中学校女子			
1	藤森 万里奈	深浦町	11分18秒
2	齋藤 ひなた	青森市	11分28秒
3	楠美 はるか	五所川原市	11分32秒
小学4年生以上男子			
1	穴田 裕一朗	青森市	10分38秒
2	福田 天河	弘前市	11分44秒
3	沼山 在音	東北町	12分32秒
小学4年生以上女子			
1	奥井 美莉朱	弘前市	12分08秒
2	小松原 光	大館市	12分19秒
3	山崎 姫由	弘前市	12分37秒
一般男子 (60歳以上)			
1	石岡 博幸	弘前市	10分50秒
2	太田 悟	鶴田町	11分31秒
3	澤居 勝義	東北町	11分41秒

木造高生が「津軽弁」でご案内 JR東日本 駅からハイキング



雨にも負けない津軽弁ガイド



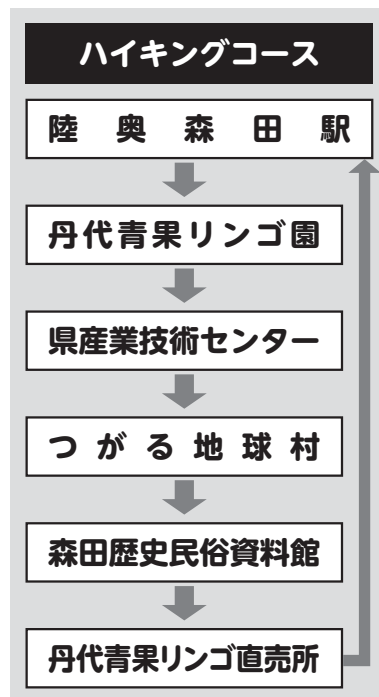
会話を楽しみながらハイキング



丹代青果リンゴ園の収穫体験



森田歴史民俗資料館を見学



JR東日本が主催する「駅からハイキング」が10月8日、JR陸奥森田駅周辺で行われ、県内外から参加した19人が、木造高生ガイド8人の案内で同地区の名所を巡り、魅力を堪能しました。

このツアーはJR東日本秋田支社と木造高校が連携して実施しているもので、今年のテーマは「津軽弁ガイドの高校生とつがる市の秋満喫ツアー」。当日はあいにくの雨となりましたが、JR陸奥森田駅を出発した一行は丹代青果リンゴ園での収穫体験や、自然豊かなつがる地球村周辺の散策など、つがる市の秋を満喫。また森田歴史民俗資料館では、展示品の一部を手に取りながら見学し、縄文文化に触れていました。ハイキングコースやガイドの説明内容は生徒たち自らが検討を重ねて準備。移動中には津軽弁クイズを出題するなど、遠方からの参加者を楽しませる工夫もされていました。

青森市から参加した工藤光江さん(65)は「今年のコースは上り下りの勾配もあってハイキングコースとしても最高。生徒たちのガイドもわかりやすいし、とても楽しかった」と満足していました。ガイドを務めた3年生の高橋さくらさんは「雨がすごくて心配なスタートでしたが、慣れてきたらどんどん楽しくなってきた。みんな笑顔で聞いてくれて、楽しんでもらえてよかった」と話していました。

つがるブランドりんごの収穫を楽しむ

りんご一オーナー収穫体験ツアー



りんごを収穫するツアー参加者

つがるにきた農協(三上純一組合長)が主催する「りんご一オーナー収穫体験ツアー」が10月14日から2泊3日の日程で行われ、東京都、千葉県などから抽選選ばれた18人が柏地区のりんご畑で収穫体験しました。14日、一行が園地に到着すると、園主の荒谷隆志さんが「おいしさにこだわって育てたりんごです。みなさん楽しんでいってください」と歓迎のあいさつ。参加者は食べ頃に実った「シナノスイート」をよりすぐり、一つ一つ優しくもぎ取っていました。東京都世田谷区から参加した佐藤百合子さんは「りんご



ごは大好きで毎日食べています。りんご畑は初めて見ましたが素晴らしい景色ですね」と話していました。

つがるちゃんと記念撮影